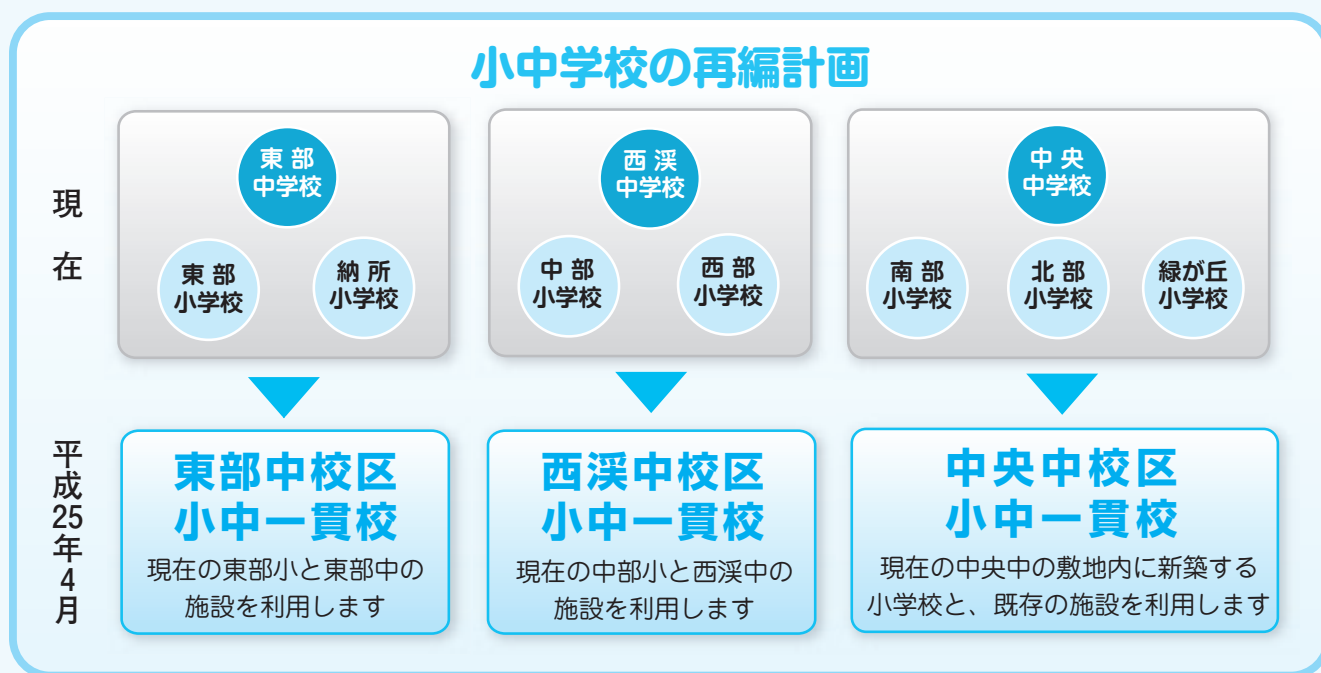


多久市立小中学校再編・小中一貫教育導入 説明会で市の計画を提示しました

今年2月に説明会を開催しましたが、さらに多くの市民のみなさんにご理解をいただくため、6月29日から7月23日にかけて、各地区公民館など6か所で、『多久市立小中学校再編・小中一貫教育導入』の地元説明会を開きました。参加者のみなさんからは、さまざまの貴重な意見や要望がありました。今後の計画を進めるうえで、十分に活かしていきます。

□小中学校の再編計画 市では次の図のように再編計画を立てています



□小中一貫教育の導入

○義務教育9年間を従来の6・3制という区切りではなく、小学校と中学校を一貫した教育課程と位置づけて教育充実を図るというねらいのもとに、9年間の連続した教育を行います。

学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	7 年	8 年	9 年
	(小 1)	(小 2)	(小 3)	(小 4)	(小 5)	(小 6)	(中 1)	(中 2)	(中 3)
期	前 期 学習や生活の基礎・基盤確立期				中 期 小・中学校の内容充実期			後 期 一貫教育成熟期	
担任制	学 級 担 任 制				教 科 担 任 制				
発達段階に即した教育	これまでの小学校教育の良さを活かし、きめ細かな指導による基本的な生活習慣の確立や、学習における基礎的・基本的な内容の習得と定着を図ります。				小学校生活から中学校生活へのスムーズな移行が図れるように、小・中学校の教員が協働して、より専門性を活かした指導にあたります。 これにより、学力の充実・向上を図るとともに、社会性や規範意識を培います。			義務教育 9 年間の総まとめの期間として、個性と能力を伸ばし、自己表現に向けて積極的な態度を育て、進路希望の実現を目指します。	